

第四部 ISO 9001、ISO 14001 移行情報

2015年版への移行期間はどちらも2018年9月14日までの3年間



改定が進められていた品質マネジメントシステムISO 9001:2015と環境マネジメントシステムISO 14001:2015が、9月15日に発行されました。これにより、現在ISO 9001:2008およびISO 14001:2004の認証を取得している組織は、2018年9月14日

までの3年間の移行期間内に2015年版に移行する必要があります。なお、ISO 9001:2008およびISO 14001:2004の規格とそれに基づく認証は、移行期間が終了する2018年9月14日をもって失効し、無効になりますのでご注意ください。

2015年版への移行期間と新旧規格



ISO 9001規格とISO 14001規格の購入は 一般財団法人 日本規格協会 (JSA) の規格の検索・販売サイト「Web Store」で

ISO 9001:2015の規格販売情報

2015年11月16日現在

規格の種類	仕様	発売時期	価格(税別)
ISO 9001:2015 品質マネジメントシステム—要求事項	英語 A4判 冊子版、PDF版	発売中	各17,940円
	英和対訳 A4判 冊子版	発売中	32,000円
JIS Q 9001:2015 品質マネジメントシステム—要求事項	和文 A4判 冊子版	2015年11月20日 (予定)	3,600円
ISO 9001:2015 /JIS Q 9001:2015	英和対訳 ポケット(新書)版	2016年2月見込み	未定

発売時期、価格、入手方法については、JSA Web Storeでご確認ください。

ISO 14001:2015の規格販売情報

2015年11月16日現在

規格の種類	仕様	発売時期	価格(税別)
ISO 14001:2015 環境マネジメントシステム—要求事項及び利用の手引	英語 A4判 冊子版、PDF版	発売中	各17,940円
	英和対訳 A4判 冊子版	発売中	32,000円
JIS Q 14001:2015 環境マネジメントシステム—要求事項及び利用の手引	和文 A4判 冊子版	2015年11月20日 (予定)	3,800円
ISO 14001:2015 /JIS Q 14001:2015	英和対訳 ポケット(新書)版	2016年2月見込み	未定

発売時期、価格、入手方法については、JSA Web Storeでご確認ください。

規格を確実に入手するには、一般財団法人 日本規格協会 (JSA) のWeb Storeが便利です。このサイトは同協会が販売する規格・書籍等の検索・販売サイトで、左表に示したISO 9001およびISO 14001の規格や関連書籍を検索・購入することができます。



一般財団法人日本規格協会 (JSA) Web Store トップ画面

JQAの移行サポートメニュー

JQAはお客様がISO 9001:2015およびISO 14001:2015にスムーズに移行していただけるよう、お客様の移行準備に合わせて以下のサポートサービスを提供します。ぜひご利用ください。

お客様専用ご相談窓口の開設(無料)

JQAでISO 9001、ISO 14001のマネジメントシステムを登録されているお客様には、専属の事業推進担当者があります。移行サポートサービスとして、審査日程の決定などの各種手続きに加え、お客様の状況に応じた移行方法やサポートメニューをご案内します。移行に関する疑問を解決することができる専用窓口です。

なお、お客様専用事業推進担当者がお分かりにならない場合は03-4560-5710企画・推進センター(代)までお問い合わせください。

業務相談(有料)

「改定の情報は集まったが、自組織にどのように展開すればいいのか」というようなご相談が多く寄せられています。この「業務相談」サービスは、お客様先、またはJQAのオフィスで、JQA認定審査員がお客様のお悩みやお困りごとに面談方式でおこたえすることで、移行へのステップを着実に進むことができるよう道筋をお示しします。

予備評価(有料)

「予備評価」サービスは、JQA認定審査員がお客様のもとにうかがい、お客様のご要望に焦点を当てた評価や、新旧規格に基づくギャップ評価などを行い、移行に関する課題解決の糸口を見出します。評価結果は報告書の形でご提供します。

JQA規格改定特設サイト(無料)

JQA規格改定特設サイトは、JQAが運営する2015年版規格 (ISO 9001:2015、ISO 14001:2015) と移行の情報を特化した会員制の無料Webサイトです。当サイトに会員登録していただければ、どなたでもこれまでにJQAに寄せられたご質問、お問合せをもとにしたQ&A集などの資料にアクセスし、ダウンロードすることができます。(ご利用には無料の会員登録が必要です。)

JQA監修・後援 移行対応セミナー(有料)

開催中

・JQA Webサイトなどでご案内
ISO事務局の方々を対象に、新旧規格の差分を明確にしたうえで、移行のステップの沿って、具体的に何をすればいいのかを分かりやすく解説します。

(株式会社品質保証総合研究所 (JQAI) 主催)

JQA監修・後援 トップマネジメント向け移行 セミナー(有料)

開催中

・JQA Webサイトなどでご案内
トップマネジメントの方々を対象に、今回の規格改定の意図を明らかにし、新たな規格でトップマネジメントとして何が期待されているのか分かりやすく解説します。

(株式会社品質保証総合研究所 (JQAI) 主催)

JQA監修・後援 内部監査移行セミナー(有料)

・2016年1月から開催予定
・JQA Webサイトなどでご案内
ISO事務局や内部監査員の方々を対象に、規格改定の意図をご理解いただいたうえで、新規格に基づく効果的な内部監査の進め方を分かりやすく解説します。

(株式会社品質保証総合研究所 (JQAI) 主催)

JQA規格改定特設サイト



JQA規格改定特設サイトへアクセスするには、URL https://ms.jqa.jpを入力、または「JQA」規格改定で検索を



JQAがJQAで認証登録している組織に案内した「移行の手引」



2015年版のISO 9001、ISO 14001への移行手続きについて

Q 2008年版のISO 9001と2004年版のISO 14001の認証は、移行期間が終わる2018年9月14日以降はどうなりますか。

A 移行期間が終わる2018年9月14日をもって、2008年版のISO 9001と2004年版のISO 14001の規格が失効します。また、同時に2008年版のISO 9001、2004年版のISO 14001の規格による認証も無効になります。

Q 定期審査で2015年版に移行する場合、登録証の有効期限は移行が完了してから3年間になりますか。また、登録証の番号は変わりますか。

A 定期審査で2015年版への移行審査を受けても登録証の有効期限は変わらず、それまでの有効期限が引き継がれます。登録証の番号も変わりません。ただし、認証の適用規格が2015年版になりますので、登録証は適用規格が2015年版になったものへ差替えが必要です。

Q 移行審査の時期を、定期審査または更新審査の時期に合わせず、別の時期に単独で設定することはできますか。

A 審査準備など組織の負担が少ないため、JQAは定期審査または更新審査に合わせて、移行審査を受けるようお勧めしています。しかし、定期審査または更新審査に合わせず、移行期間内に単独で受けることもできます。

Q 2015年版のシステムの運用を開始したら、新旧2規格を運用する負担を避けるために、運用期間が短くても最初の定期審査あるいは更新審査に合わせて移行審査を受けるようにと思いますが、不安です。短期間の運用に対して、臨時の内部監査、マネジメントレビューを行う場合、必ず（最低限）行っておくべき内容はどのようなものでしょうか。

A 移行審査受審の準備全般については、JQAが規格改定特設サイト等でご案内している移行の12ステップを参考にして準備をしていただくことを推奨します。内部監査およびマネジメントレビューは、2015年版の要求事項を満たした内容であることが必要です。内部監査では、臨時で実施する場合でも、ISO 9001:2015の項番9.2(内部監査)の要求事項に従って実施します。特に①監査基準に2015年版を使うこと、②2015年版を監査できる監査員を選定することに注意してください。マネジメントレビューは項番9.3.2(マネジメントレビューへのインプット)の各インプットの事項について、2015年版での運用実績でなければならぬわけではありません。2008年版で運用されている実績をインプットとしてレビューしていただき、次に向けたアウトプットを項番9.3.3(マネジメントレビューからのアウトプット)に基づき決定していただければ、それを審査します。